

令和7年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※ハイフレックス型

研修名	ICT 活用の可能性					
資質向上に関する指標（文科省）	ICT や情報・教育データの利活用 学習指導			プログラム指標 （しまだい）	授業デザイン	
キャリアステージ	自立・向上期（ ～10 年目）	○	研修レベル	基礎(学部 1・2 年レベル)		
	探究・発展期(10～20 年目)	○		応用(学部 3・4年レベル)		○
	充実・円熟期(20～30 年目)	○		発展（大学院レベル）		
開設日	令和 7 年 8 月 8 日（金）			時間数	6 時間	受講定員 30 名
会場（対面）	山陰教員研修センター （島根大学教育学部附属義務教育学 校前期課程に併設）			所在地	島根県松江市大輪町 416-4	
授業形態	講義・演習			対象校種	小学校、中学校、高等学校、中等 教育学校（対象校種外の方でも受 講可能です。）	
実施方法	対面（集合型）または YouTube Live 視聴（オンライン非同期型）のいづ れかを選択）			対象教科	全教科	
				対象職種	広く学校教育関係者	
担当講師	ふかみ としたか（島根大学教育学部 教授） 御園 みその ただし（島根大学教職大学院 教授）					
研修内容	本講習では、「ICT 活用の可能性」をテーマに目指すべき活用のあり方を押さえつつも、新 たな方向性を示すことを目指します。前半は、児童・生徒が主体的に ICT を活用するためのポ イントを押さえつつ、創造的な実践を目指す考え方を共有します。後半は、プログラミング教 育や生成 AI のテーマを取り上げ、様々な可能性を探究していきます。					
日程 ※研修の進み具合 によっては、予定 時間を変更するこ とがあります。	時間	内容 ※研修中は適宜休憩をとります。				
	8:40～ 9:00	受付				
	9:00～ 9:10	オリエンテーション ※YouTube Live 配信開始				
	9:10～10:30	ICT 活用と情報活用能力の育成				
	10:30～12:00	ICT 活用の実践事例				
	13:00～14:30	生成 AI と教育				
	14:30～16:00	プログラミング教育と指導の実際				
	16:00～16:15	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時				
研修に関して 各自準備するもの	(対面で受講する場合) ・募集要項に記載の携行品等をご持参ください。 (YouTube Live 視聴で受講する場合) ・YouTube Live が視聴できるようパソコン、ネット環境の準備をお願いします。 ・YouTube Live の URL、研修中の質問フォームの URL、研修課題入力用の書式、課題提出用 フォームの URL、実施後アンケートの回答フォームの URL 及び講義資料は教師教育研究セ ンターホームページより入手してください。その際のホームページの URL 及びパスワード は受講決定後お知らせします。					
事前課題	・特になし					
その他	・YouTube Live 視聴で受講された方は、研修課題は課題提出用フォームにアップロードし、実 施後アンケートは回答フォームに入力し、送信してください。 ・YouTube で配信された動画は、配信日を含めて 3 日間、視聴することができます。					

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。
t-fukami@edu.shimane-u.ac.jp まで、ご連絡ください。・対面で受講される方の駐車場は、附属義務教育学校前期課程校庭です。南側入口からお入りください。 |
|--|---|